

◆行財政改革と当初予算編成について

問 ①扶助費の伸びを区はどのくらい、どのように対処するつもりか。②平成26年度予算の編成方針と、特徴は。③都区財政調整協議の特別交付金の取り扱いについては、解決に向けて努力を。また、課題の協議の状況は。さらに、歳入についての見込みは。④受益者負担のあり方などを真剣に検討し、区の将来を見据えた行財政改革の議論を。

◆平成26年度予算と財政

問 ①予算編成の方針と留意点は。②法人住民税の一部国税化による区財政への影響は。③55%・都45%の都区配分の見直しの考えは。④新たな長期計画策定の考え方は。

◆高年齢者施策について

問 ①第6期計画の基本的な考えと、検討が必要な課題は。②在宅サービスの介護環境の充実を。また、他の制度の認知度が低いため安易に特養ホームへの入所を希望する傾向があるように感じる。併せて、自宅での生活に不可欠な医療と介護の連携の強化を。③介護保険料の今後の見直しは。

◆歴史文化基本構想について

問 ①歴史文化基本構想の策定を。②ふるさと文化館の展示会を観光の視点からアピールを。③ふるさと文化マップの作成を。

◆歴史文化基本構想について

問 ①歴史文化基本構想の策定を。②ふるさと文化館の展示会を観光の視点からアピールを。③ふるさと文化マップの作成を。

小・中学校

2学期制から「3学期制」に！

練馬区議会自由民主党

田中 ひびかつ

問 ①今後とも増加と認識。創意工夫と不断に事務事業を見直す。②長期計画の目標達成と事業を抜本的に見直し、区政の喫緊の課題に積極的に取り組む。③具体的な議論に至らず。解決を都に強く主張。平成26年度歳入は予算計上額を確保の見込み。④行政サービスのあり方を十分に検討。

◆歴史文化基本構想について

問 ①歴史文化基本構想の策定を。②ふるさと文化館の展示会を観光の視点からアピールを。③ふるさと文化マップの作成を。

◆区民生活

問 ①情報収集を進め、内容の充実と周知に努める。②今後、検討する。

◆スポーツ振興について

問 ①校庭解放では少年スポーツ団体の利用拡大を。②公共施設で高齢者スポーツの積極的活用を。③インターネットを活用して高齢者の健康増進を。④障がい者スポーツ指導者講習会の開催と指導員の育成を。

区民生活と福祉を守る 新年度予算編成を！

練馬区議会公明党

うすい 民男

問 ①内容の充実と周知に努める。②今後、検討する。

知が必要。医療と介護の関係者のネットワーク構築に努める。③適正な保険料を検討。

◆農業振興策について

問 ①「(仮称)練馬区農の学校」開設の検討状況を。②本格的に農に取り組み区民に

◆小・中学校

問 ①小中学校の特別教室ならびに給食調理場へのエアコン設置を評価するが、これまで以上に地産地消と区内事業者の育成にも取り組み、給食内容の充実を。

◆教育課程検証委員会について

問 2学期制には課題が多い。3学期制への移行を要望するが、いかがか。

◆教育課程検証委員会

問 教育課程検証委員会等の意見を踏まえ方向性を示す。

◆全スポーツクラブで障がい者スポーツの実施を。

問 ①地域の実情に応じ、柔軟に対応。②参加者の拡大に向け環境を整備。③充実に努める。④全SSCに有資格者が配置され、教

◆高齢者施策について

問 ①高齢者緊急通報システムを希望者全員に。②見守りにライフレイン事業者の協力を。③熱中症指標計と危険性周知のパンフレット配布を。

◆健康福祉

問 ①利用者負担等の条件も考慮して検討。②事業者との協定締結に取り組み。

◆日本経済の現状について

問 現在の日本経済の現状について、認識は。

◆学校給食の充実について

問 小中学校の特別教室ならびに給食調理場へのエアコン設置を評価するが、これまで以上に地産地消と区内事業者の育成にも取り組み、給食内容の充実を。

◆教育課程検証委員会について

問 2学期制には課題が多い。3学期制への移行を要望するが、いかがか。

◆教育課程検証委員会

問 教育課程検証委員会等の意見を踏まえ方向性を示す。

◆外かく環境整備と「対応の方針」に対する区長の所見は。

問 ①国や都に確実な履行を求め、早期整備を働きかける。②早急に取り組みを推進する。

◆教育について

問 ①弁護士による出張授業の実施を。②ネットいじめ対応アドバイザーの派遣を。

◆児童クラブと全児童対策

問 ①待機児童解消対策は。②児童クラブの増設は。③運

区政を問う

一般質問(要旨)

◆地域医療について

問 ①順天堂大学練馬病院の新病棟整備の決意は。②協力校への配慮を。施設整備のスケジュールは。③練馬光が丘病院の利用状況は。④建て替えの基礎調査内容と増床は。

◆保育所待機児童対策について

問 ①自らが先頭に立ち、延伸に資する取り組みを積極的に進める。②気運を盛り上げ、働きかけを強める。

◆食と防災の冊子をホームページ上にアップを。

問 ①普及促進を検討。②東京消防庁が蓋交換を実施区は連携して消火訓練等に取り組み。③掲載。

◆産業界について

問 ①産業界振興センター確立までバックアップと周知を。②ビジネスインキューションの実施を。③区内事業者への支援を検討する。③金融機関の情報提供を。

◆防災対策について

問 ①感震ブレイカー購入に補助を。②防火水槽の蓋を親子蓋に換え、使用方法等の定期的な訓練を。③防災地図に帰宅支援ステーション等マークの表示を。④受援の方法等を防災計画に加えるべきでは。

◆高齢者の住宅困難者対策

問 ①住み慣れた地域に居住可能な支援を。②低所得者が利用できる住宅の整備拡充を。③ケア付き住宅の偏在解消を。

◆区民生活

問 ①情報収集を進め、内容の充実と周知に努める。②今後、検討する。

地下鉄大江戸線延伸活動のさらなる展開を！

練馬区議会自由民主党

中島 力

問 ①定員拡大により、どのような目算でゼロになると見込まれたのか、所見を。②大規模な保育所の増設には、都府県や国が活用できるような、今後も積極的に東京都や国に働きかけるべきと考えるが、今後の見込みは。③保育所の増設に伴う私立幼稚園への影響については、保育所の増設が、結果として私立幼稚園の園児数減少につながり、経営圧迫となるのを避ける必要がある。影響をどのように予測しているのか。④これからの私立幼稚園の安定的な運営に向けた支援策は。

◆地域医療について

問 ①順天堂大学練馬病院の新病棟整備の決意は。②協力校への配慮を。施設整備のスケジュールは。③練馬光が丘病院の利用状況は。④建て替えの基礎調査内容と増床は。

◆保育所待機児童対策について

問 ①自らが先頭に立ち、延伸に資する取り組みを積極的に進める。②気運を盛り上げ、働きかけを強める。

◆食と防災の冊子をホームページ上にアップを。

問 ①普及促進を検討。②東京消防庁が蓋交換を実施区は連携して消火訓練等に取り組み。③掲載。

高齢社会に対応した 住環境のさらなる整備を

練馬区議会公明党

原 ふみこ

問 ①住み慣れた地域に居住可能な支援を。②低所得者が利用できる住宅の整備拡充を。③ケア付き住宅の偏在解消を。

◆区民生活

問 ①情報収集を進め、内容の充実と周知に努める。②今後、検討する。

◆防災対策について

問 ①感震ブレイカー購入に補助を。②防火水槽の蓋を親子蓋に換え、使用方法等の定期的な訓練を。③防災地図に帰宅支援ステーション等マークの表示を。④受援の方法等を防災計画に加えるべきでは。

◆高齢者の住宅困難者対策

問 ①住み慣れた地域に居住可能な支援を。②低所得者が利用できる住宅の整備拡充を。③ケア付き住宅の偏在解消を。

※クラウドソーシング：群衆(crowd)と業務委託(sourcing)を組み合わせた造語で、情報通信技術を活用して不特定多数の人々に業務委託する雇用形態のこと。

※インターネット速歩：早歩きとインターネット歩きを数分ずつ交互に繰り返す運動法。

※SSC：総合型地域スポーツクラブ(Synthesis Sports Club)の略。

※ビジネスインキューション：創業を目指す人や起業間もない企業に対して、その成長の促進を目的に行う支援。

◆**財政運営について**
 問 ①平成26年度予算編成における区長の基本方針は。②消費税の引き上げを機に、法人住民税の一部国税化され、区の歳入の大幅な減収が見込まれている。地方主権に反するという観点から、国に撤回を求めざるべきだと考えるが、区の所見は。③事務事業と補助金の見直しには、聖域を設けず積極的に取り組むべき。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。

◆**区長の基本姿勢について**
 問 ①中国・韓国との友好関係を国の動向に関わらず、維持発展させる覚悟はあるか。②出張所の役割などの認識は。③地域コミュニティの核となる出張所が育まれる地域の自治について聞く。④大泉第二中を分断する補助135号線について教育環境より道路優先か。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。

◆**外環について**
 問 ①本格的な工事の着工を前に区長の考えを。②地上部街路は区長の考えを都に示すべき。

◆**石神井公園駅周辺のまちづくりについて**
 問 ①駅前広場は石神井公園への導入空間となるべき。区の所見を。②鉄道高架下等の施設整備概要とスケジュールは。③駅から富士街道に至る道路整備の進捗状況と今後は。

◆**区長の基本姿勢について**
 問 ①中国・韓国との友好関係を国の動向に関わらず、維持発展させる覚悟はあるか。②出張所の役割などの認識は。③地域コミュニティの核となる出張所が育まれる地域の自治について聞く。④大泉第二中を分断する補助135号線について教育環境より道路優先か。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。

◆**区民の生活について**
 問 ①このままの経緯を踏まえ、実りある交流を継続。②地域コミュニティ支援機能の強化。③自らの地域を自ら良くしていくこととする地域社会。④道路環境と学校環境の調和を図る。



**道路・ハコモノより
区民の生活を最優先に!**

生活者ネット・市民の声
ふくしフォーラム

きみがき 圭子

**区民のくらし・福祉応援の
区政に転換せよ**

日本共産党練馬区議員
米沢 ちひろ

**石神井公園駅周辺の
早期、街づくり完成を!**

練馬区議会自由民主党
西山 きよたか

◆平成26年度予算について
問 新年度予算は過去最大規模になった。①予算編成にあたっての基本的な考えは。②4月の消費税率改正後の消費の動向をどう捉えているか。

区長 ①長期計画に掲げた目標の達成と事務事業の抜本的な見直しを方針とした。②一定の落ち込みは予想されるが回復に向かうことを期待。

◆2020年東京オリンピック・パラリンピックについて
問 子供たちが夢や希望を持ち、国際親善の気持ちを持つことは重要。①区内在住のトップアスリートを通じて子供たちとスポーツ交流の促進を。②日本を訪れる観光客は2千万人を目指しているが区内への誘致施策を。③競技会場と練習会場は湾岸地域に集中しているが区内への誘致を。

区民生活 ①今後とも積極的

◆高齢者施策について
問 ①第6期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定に向け、元気高齢者施策をどのように取り込むのか。②現在の区の特養待機者数と入所の見直しは。③介護職員の離職・転職を把握しているか。④介護職員の離職防止や新規職員確保は。

区長 ①社会の担い手として活躍できるように社会参加を促進する施策を展開。②25年9月現在2千777名。施設整備を進めつつ在宅サービスの充実を図る。健康福祉 ③④低賃金等が離職原因の1つ。研修や、就職面接会等を実施。

◆子どもに関する取り組みについて
問 ①保育所待機児童ゼロに向けての取り組みは。②大泉第一小の事件を踏まえ、民間警備員を配置せよ。③青年期

に取組む。②アニメ資源等の活用を視野に、都や企業等と連携しながら検討する。③競技会場の変更は困難。練習会場は、前向きに検討する。

◆ノロウイルス対策について
問 ①感染予防対策の一般家

練馬区議会みんなの党 山田 かずよし

◆学校周辺の安全対策について
問 ①民間警備員は今後の拡大を。②通学路、スクールゾーンの交通安全の強化を。

◆保健所長
問 ①区報等により正しい知識の提供に努めている。②講習会等を通じた重点的に指導し、未然防止に努めている。

◆元気高齢者推進施策を強化せよ！
練馬区議会民主党 無所属クラブ 浅沼 敏幸

◆公共交通施策について
問 ①公共交通空白地域改善計画に関する今後の取り組み

◆桜台駅周辺のまちづくりについて
問 桜台駅は練馬駅と江古田駅に挟まれている。この桜台駅周辺もにぎわいのある元気が

◆災害対策について
問 ①中央防災会議が公表した首都直下地震の新たな被害想定を受け、区として今後の取り組みは。②防災無線の充実に関する取り組みと今後の予定は。③苦情への改善策は。

◆子どもたちの安全対策について
問 ①大泉第一小学校の事件を踏まえ、学校外での安全・安心の確保のための取り組み

◆2014年度予算案について
問 ①区民生活困難中、なぜ区税増か。②プレミアム付区内商品券なぜ発行しないのか。③国の社会保障制度改革の動向を踏まえ、自治体として適切に必要な対応を行う。

◆まちづくりについて
問 ①外環地上部街路については、廃止を含めた区民意見を良く聞く内容で十分検討を

◆区長の基本姿勢について
問 ①直ちに原発ゼロを国に求め、再生可能エネルギーの思い切った採用と低エネルギー社会への転換図れ。②首都直下地震等から区民の生命・財産を守るため、耐震補強助成強化など公助こそ充実を。③行政決定に住民の圧倒的多数が反対ならば、行政計画自体の見直しを図れ。④貧困と格差拮抗、大型開発優先の新しい振興と障がい者スポーツの振興に取り組み。



◆桜台駅周辺のまちづくりについて
問 桜台駅は練馬駅と江古田駅に挟まれている。この桜台駅周辺もにぎわいのある元気がなまちにしてほしいという声が多くある。①商店街が明るく元気になり魅力が充実するよう支援・助言を。②様々な制度を活用して、桜台駅周辺の良好な環境整備が図れるよう積極的なまちづくりを。

◆子どもたちの安全対策について
問 ①大泉第一小学校の事件を踏まえ、学校外での安全・安心の確保のための取り組み

◆2014年度予算案について
問 ①区民生活困難中、なぜ区税増か。②プレミアム付区内商品券なぜ発行しないのか。③国の社会保障制度改革の動向を踏まえ、自治体として適切に必要な対応を行う。

◆まちづくりについて
問 ①外環地上部街路については、廃止を含めた区民意見を良く聞く内容で十分検討を

◆区長の基本姿勢について
問 ①直ちに原発ゼロを国に求め、再生可能エネルギーの思い切った採用と低エネルギー社会への転換図れ。②首都直下地震等から区民の生命・財産を守るため、耐震補強助成強化など公助こそ充実を。③行政決定に住民の圧倒的多数が反対ならば、行政計画自体の見直しを図れ。④貧困と格差拮抗、大型開発優先の新しい振興と障がい者スポーツの振興に取り組み。

◆危険管理
問 ①現在128件、問題家屋連絡会を設置し対応。②法律家の動向等踏まえ検討

◆区長の基本姿勢について
問 ①直ちに原発ゼロを国に求め、再生可能エネルギーの思い切った採用と低エネルギー社会への転換図れ。②首都直下地震等から区民の生命・財産を守るため、耐震補強助成強化など公助こそ充実を。③行政決定に住民の圧倒的多数が反対ならば、行政計画自体の見直しを図れ。④貧困と格差拮抗、大型開発優先の新しい振興と障がい者スポーツの振興に取り組み。

◆2014年度予算案について
問 ①区民生活困難中、なぜ区税増か。②プレミアム付区内商品券なぜ発行しないのか。③国の社会保障制度改革の動向を踏まえ、自治体として適切に必要な対応を行う。

◆まちづくりについて
問 ①外環地上部街路については、廃止を含めた区民意見を良く聞く内容で十分検討を

◆区長の基本姿勢について
問 ①直ちに原発ゼロを国に求め、再生可能エネルギーの思い切った採用と低エネルギー社会への転換図れ。②首都直下地震等から区民の生命・財産を守るため、耐震補強助成強化など公助こそ充実を。③行政決定に住民の圧倒的多数が反対ならば、行政計画自体の見直しを図れ。④貧困と格差拮抗、大型開発優先の新しい振興と障がい者スポーツの振興に取り組み。